



撮影者：満田 年宏

感染症看護専門看護師の活動

人はさまざまな微生物と共存しています。全世界でパンデミックをもたらしたCOVID-19や、再興感染症である結核をはじめ、医療・介護施設だけではなく市中においても日々問題となる薬剤耐性菌など、人は常に感染症の危機にさらされています。また、これらの感染症は時に集団発生することがあり、ひとたび集団発生が起こった場合、その発生場所のみならず地域・社会にも脅威を与えます。

感染症看護専門看護師はこのように身近な存在で時に脅威となる感染症を予防し、感染症に罹患し複雑な問題を抱える患者、その家族に対し、質の高い看護を提供します。

感染症看護専門看護師に聞いてみました！

Q 感染症看護専門看護師をめざしたのはなぜですか？

A 感染症予防や感染対策は看護で解決できることが多いと気づき、取り組む中でやりがいを感じ、感染症看護専門看護師を目指しました。

Q どのような活動をしていますか？

A ここ数年、高齢者介護施設のスタッフからの相談が増えてきており、地域で高齢者を支援するような活動がしたいと思いました。現在は感染症対策の地域相談窓口を開設し、地域に密着した活動をしています。

Q 今、特に力を注いでいるのはどのような活動でしょうか？

A 患者さんが納得して治療方針の選択ができるよう意思決定支援をすることに力を入れています。



患者個々に対応します

- ・臨床徴候、治療、感染防止に基づいた適切な患者ケア実践
- ・感染発生時の倫理調整
- ・患者・家族への教育・啓発、意思決定サポート
- ・退院支援、感染予防行動支援

集団に対応します

- ・医療関連感染サーベイランスを活用した感染管理
- ・発生時対応・拡大防止・原因調査

感染症対応
易感染・免疫不全者対応

地域や行政と連携し、 感染対策を推進します

- ・医療・介護施設間の連携
- ・地域における感染症・感染予防の教育や啓発活動
- ・輸入感染症に対する相談対応
- ・行政との連携
- ・パンデミック時対応
- ・医療機関以外への感染対策支援

地域・行政連携

私たちは
一人の患者（個）から地域（集団）まで
それぞれの対象のニーズに応じて
質の高いケアと適切な感染予防を提供します。

チーム医療の推進をはかり、すべての人々を感染から守ります

- ・施設内外のチーム活動による感染対策
- ・施設の組織分析に基づいた感染防止風土づくり、環境管理
- ・職業感染対策
- ・職員、病院に出入りする全ての人に対する感染予防教育、啓発活動

組織変革・教育

感染症看護・感染予防に関する研究とエビデンスの構築

- ・感染症看護の活動実績の蓄積と活動の可視化
- ・感染症看護のケアシステム構築
- ・文献レビューと研究成果の実践への活用
- ・多施設間合同研究
- ・研究参加

社会活動・研究

